

第 62 回 日本視能矯正学会 2021 東京

【ランチョンセミナー1】

演題：患者のニーズを理解した上での選択

小沢眼科内科病院

視能訓練士 高橋 慎也

白内障手術時には人工の眼内レンズを用いて、患者様のご希望される術後の見え方に合わせるすることができます。当院ではその精度の向上を目指し、眼内レンズ選択のために用いている眼軸長測定器は最新である ARGOS を用いています。通常の白内障手術を受けられる方や多焦点眼内レンズをご希望された方、また突発的に網膜剥離になり硝子体の手術と同時に白内障手術も受けなければならない方でも、できるだけ術後の生活に不自由が起きないように努力をしています。熟練した医師の腕と最新の機器を操作する視能訓練士の力で「見える」の実現に努めます。

